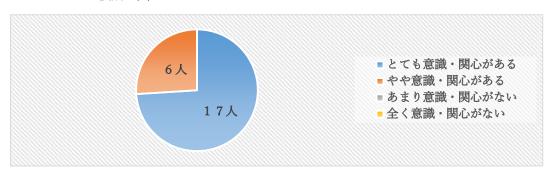
令和元年度 函館市「厳冬期避難所体験演習」に関するアンケート結果

※参加者25名中23名回答

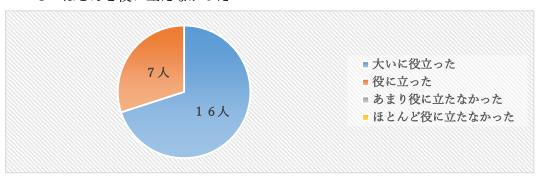
問1 冬の災害への備えに対して意識や関心がありますか?

- 1 とても意識・関心がある 2 やや意識・関心がある 3 あまり意識・関心がない
- 4 全く意識・関心がない



問2 今回の体験演習は、防災意識の向上に役立ちましたか?

- 1 大いに役立った 2 役に立った 3 あまり役に立たなかった
- 4 ほとんど役に立たなかった



1 大いに役立った理由

- ・冬の災害の場合は大変だと思ったから
- ・今まで体験することがなく勉強になったから
- ・今までやった事のない厳冬期の貴重な体験をしたから
- ・実際に行動してみないとわからないことが多かったから
- ・実体験できた事、課題も見えた事

2 役に立った理由

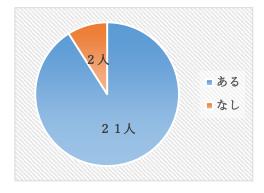
- ・装備品及び防災グッズ等の体験ができたから
- ・今まで頭の中では理解していたが、実際にやってみると違いがあったので参考になったから
- ・避難所の状況については、テレビ等で見るだけで現実はどうなのかわからなかった。参加して 皆さんとの話のなかで気付いたこともあったので良かったから
- ・準備の順序、発電機の使用、ベッドの使い方など参考になったから
- ・必要なものがどこにあるのか,最初に用意するものは何かなど知っておく必要があり,体 験しなければわからないことばかりだったから

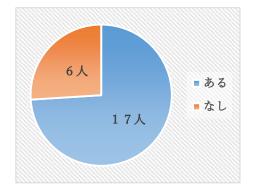
問3 冬の災害発生に備えて、日頃からご家庭でどのような取組や備えをされていますか?

1 冬期に備えた防災グッズを準備し自宅に備えている【複数回答可】

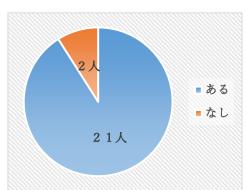
【防寒具(ジャンバー、スノーウェア)】

【衣類(厚手の長袖,長ズボン,靴下など)】

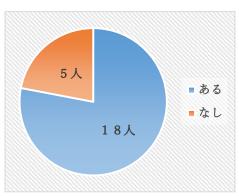




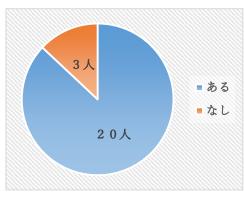
【毛布, 寝袋】



【カセットコンロ】



【カイロ】

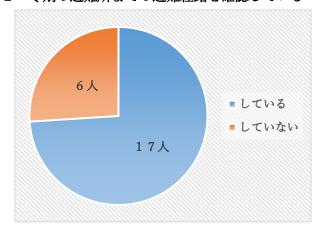


【ポータブルストーブ】

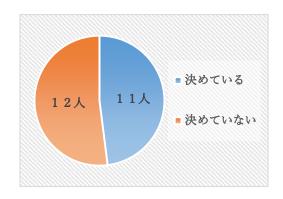


【その他】 ライトや食料を備えている(少数回答)

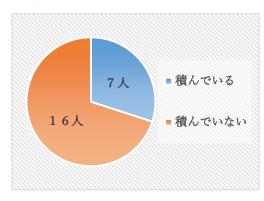
2 冬期の避難所までの避難経路を確認している



3 冬期を踏まえた災害発生時の連絡方法や集合場所を決めている。

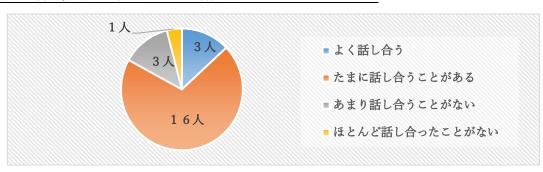


4 車で外出した際の天候急変に備えて長靴やスコップ,牽引ロープなどを車に積んでいる

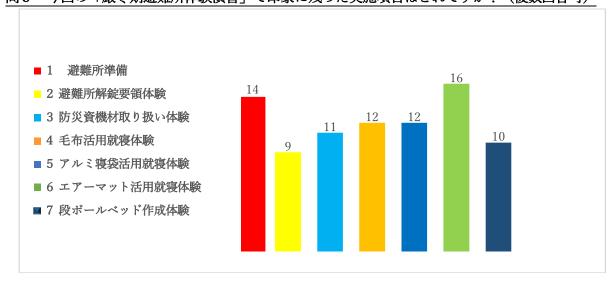


- 5 その他・・・特になし
- 6 特に何もしていない・・・3人

問4 普段、家族で防災について話し合うことはありますか?



問5 今回の「厳冬期避難所体験演習」で印象に残った実施項目はどれですか? (複数回答可)



〈その他, 感想等〉

- ・スタート時の説明(各自の役割等)
- ・非常に良かった
- ・床に毛布を敷くより少しでも上になった方が暖房の面や埃などに対して良かった
- ・全部勉強になった
- ・特に準備、段取りの方法、リーダーの役割について
- ・段ボールベッドが簡単に組み立てられて良かった

問6 今後の厳冬期訓練の実施にあたり、どのようなことを要望されますか?

- ・検証と次回への改善を意見交換してほしい
- ・各町会で実施すること必要だ
- ・避難所(開催場所)を変えて実施してほしい
- ・厳冬期を含め市指定の避難所に毛布・水・段ボールベッド等,どの程度あるか町会に知らせてほしい
- ・今後も続けてほしい
- ・今度は時間を延ばして体験してみたい
- ・非常に参考になった、今後も数回パターンを変えて実施してほしい
- ・厳冬期に限らず、多くの人が参加できる体験演習を数多く、定期的に実施してほしい

問7 今回の「厳冬期避難所体験演習」を通じて感じたことなどについて自由に記載してください

- ・発電機の使い方は何度も使わないと覚えられない
- ・今回は心の準備があったので落ち着いて出来たが、急だと思うように出来ない思った
- ・実際に参加してすごくためになった
- ・各家庭でポータブルストーブを持つことは町会便りで啓蒙している
- ・高齢者には大変だと思った
- ・大変良かった
- ・対策は日頃より考えておくべきだと思った
- ・頭で理解よりも、体験することが大切と感じた
- ・これからも何度か体験しないと駄目かと思った
- ・まず動くことが大切
- ・色々な年齢との取り組み方について少し考えることができた
- ・皆が快適に過ごせるようにできればいいと思った
- ・町会に戻ってできることからはじめていきたい